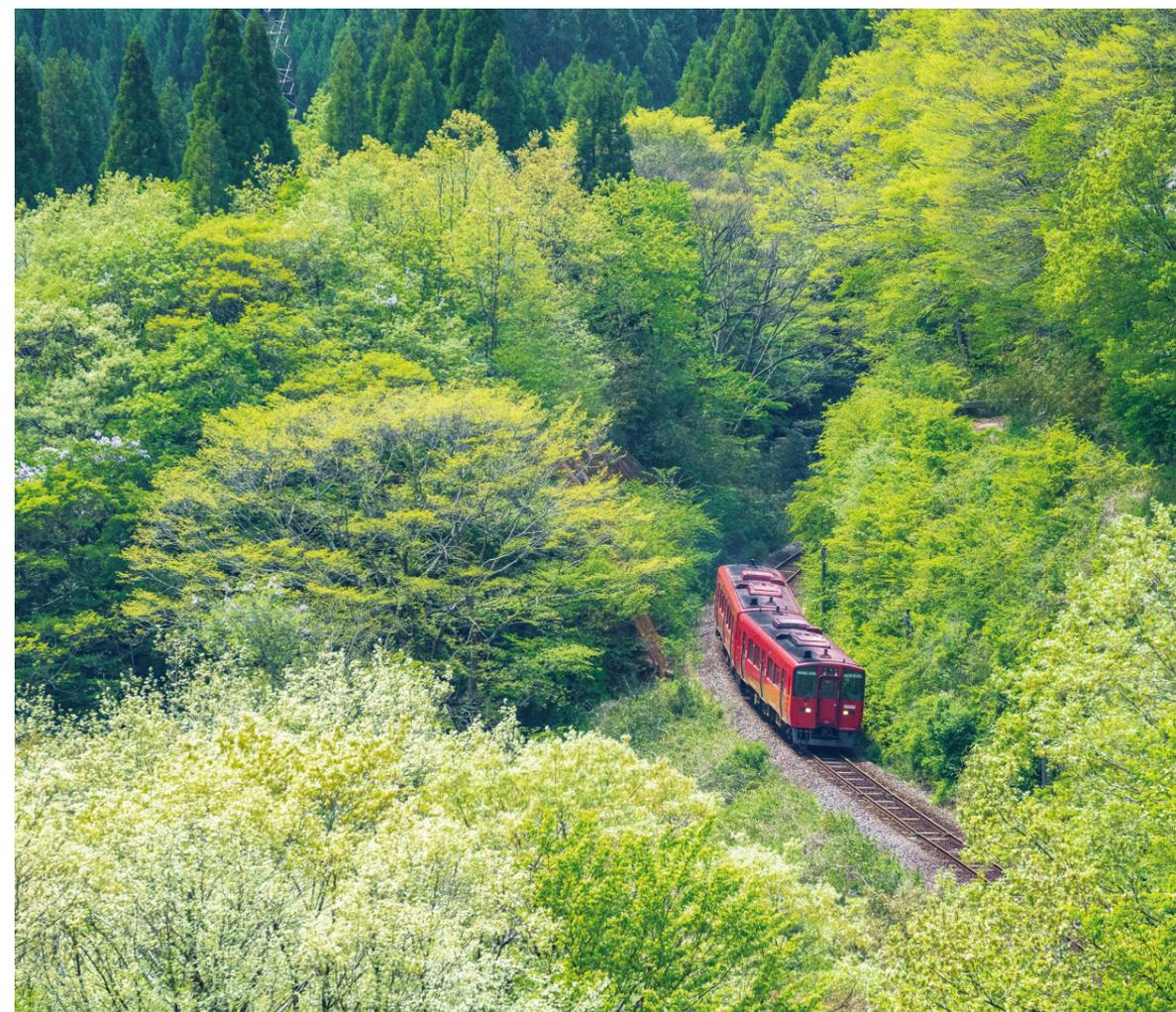


ふれあい だより

一般社団法人
ふれあいファーマシー北九州



発行責任者 堀 信二
発行 一般社団法人 ふれあいファーマシー北九州
〒804-0082 北九州市戸畑区新池一丁目5-30

職員紹介



戸畑店 事務 砂田 幸子

2月からふれあい薬局戸畑店に勤務しております。
まだまだ分からないことが多く、周りの皆さんの助けを借りて、日々の業務に取り組んでいるところです。
早くお役に立てるスタッフになれるように頑張っていきたいと思っております。



戸畑店 事務 古賀 美咲

昨年12月からふれあい薬局戸畑店で勤務しています。
まだ分からないことばかりですが、一つでも多く皆さまのお役に立てるように、日々学んでいきたいと思っております。
好きなことは、美味しい物をたくさん食べることです！
どうぞよろしくお願いいたします。



ふれあい薬局 戸畑店

営業時間

月・火曜 9:00~18:00
木・金曜 9:00~18:00
水曜 9:00~20:00
第1・3・5土曜 9:00~17:00
第2・4土曜 9:00~12:20

〒804-0082
北九州市戸畑区
新池1丁目5-30
TEL 093-881-2332
FAX 093-881-2469

〈日曜・祝日はお休み〉

ふれあい薬局 上津役店

営業時間

月・水・金曜 8:50~18:30
火・木曜 8:50~17:00
土曜 8:50~12:00
〈日曜・祝日はお休み〉

〒807-0073
北九州市八幡西区
町上津役東1丁目7-27
TEL 093-613-3215
FAX 093-613-3216



電子処方箋ってなに？



電子処方箋とは、これまで紙で発行していた処方箋を電子化（コンピュータ画面で確認）したものです。医療のデジタル化を進めて、患者さんのデータは一元的に管理され、複数の医療機関・薬局をまたぎ過去3年分の処方調剤情報を含む薬剤の情報を閲覧できるようになります。医療機関が薬の処方歴や検査値などを正確に把握できるようになり、同じ薬の重複や飲み合わせが悪い処方薬を避けられるなど安全性が高まり、適切な服薬につながると期待されています。

電子処方箋はいつからどこで使えますか？

令和5年1月26日から、電子処方箋の制度は始まりました。国の計画では「全国どこでも電子処方箋が使えるようになる」とされていますが、現状では一部の医療機関や薬局でしか利用できていません。システムの普及とセキュリティが障害になっており対応が進んでいないのが現状のようです。

今後、利用できる医療機関や薬局は各々ホームページなどで公表することになっています。



医療機関側のメリット

紙で扱っていた処方箋を電子化することで、患者さんの同意を得たうえで医師や薬剤師の情報共有が行われ、処方内容や検査値などの把握が可能になります。

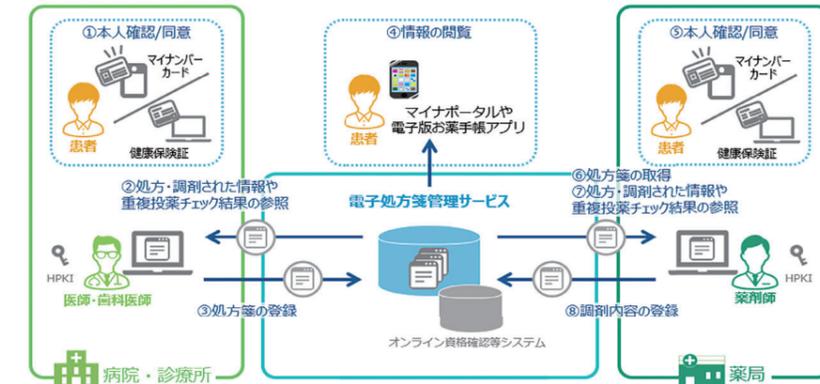
患者さんのメリット

マイナンバーカードを用いて患者さん自身がマイナポータル※1 経由でオンラインでもお薬のデータを閲覧することが出来ます。

※1 マイナポータルとは？

政府が運営するオンラインサービスで、マイナンバーカードを使うことで、暮らしの中での様々なサービスをどこでも安全に利用することが可能になり行政の手続きや申請も出来ます。

～実際の流れ～



厚生労働省：https://www.mhlw.go.jp/stf/denshishohousen.html

医療機関側

- 患者さんは、マイナンバーカードを使って受付します
- 受付機（顔認証付きカードリーダー）を用いて、過去のお薬情報の提供に同意するか選択します
- 同時に処方箋の発行形態（電子・紙）を選択します

※マイナンバーカード持っていない場合でも健康保険証から電子処方箋を選択することは可能です

薬局側

マイナンバーカードの場合

- 受付機（顔認証付きカードリーダー）を用いて受付を行います
- 過去のお薬情報の提供に同意するか選択します
- 薬局では医療機関が発行した電子処方箋を受け取ることが出来ます

健康保険証で電子処方箋を発行してもらった場合

- 医療機関でもらった引き換え番号を薬局に提示します
- 薬局は引き換え番号と被保険者番号で電子処方箋を受け取ります

現在、電子処方箋導入に向けた整備を医療機関・薬局ともに進めている段階です。現状紙での処方箋が主流ですが、将来的には紙の処方箋から電子処方箋に変わっていくと思います。今後の動きが気になるところです。（H・S）

保険証を廃止し、政府が推し進めているマイナンバーカードへの代替利用については、便利な側面もありますが、個人情報の漏洩の危険性や情報が政府の監視下になることも否定できません。したがって当薬局は、保険証を廃止してマイナンバーカード代替の原則義務化に反対する立場をとっています。

